

## 平成29年分 管内貿易概況（速報）の要旨

平成29年分について、輸出は「自動車の部分品」、「自動車」、「原動機」などが増加したことから対前年比8.5%の増加となった。また、輸入は「原油及び粗油」、「液化天然ガス」、「有機化合物」などが増加したことから、同10.7%の増加となった。

その結果、差引額は9兆1,578億円（同6.5%の増加）となった。

注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による  
また、★印は全ての期をとおして過去最高

【「過去最高」については、いずれも1979年以降のデータを基礎として比較・算出しております】

## 1. 総額

区分	輸出額		輸入額		輸出入額		差引額	
	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比
管内	18兆3,173億円		9兆1,595億円		27兆4,767億円		9兆1,578億円	
	+8.5%	23.4%	+10.7%	12.2%	+9.2%	17.9%	+6.5%	△
	2年ぶりの増加		3年ぶりの増加		3年ぶりの増加		3年連続の増加	
全国	78兆2,897億円		75兆2,986億円		153兆5,883億円		2兆9,910億円	
	+11.8%	△	+14.0%	△	+12.9%	△	▲25.1%	△

注) 管内における輸出額は、平成24年以降 6年連続 全国税関別第1位

注) 管内における差引額は、昭和62年以降 31年連続 全国税関別第1位

## 2. 主な増減品目

		概況品名	金額	伸率	寄与度	増減
輸出 増加	(1)	自動車の部分品	★ 2兆5,292億円	+15.1%	+2.0	3年連続の増加
	(2)	自動車	5兆4,975億円	+4.0%	+1.3	2年ぶりの増加
	(3)	原動機	8,111億円	+10.6%	+0.5	4年ぶりの増加
輸入 増加	(1)	原油及び粗油	9,012億円	+15.7%	+1.5	3年ぶりの増加
	(2)	液化天然ガス	6,629億円	+19.0%	+1.3	3年ぶりの増加
	(3)	有機化合物	2,409億円	+33.7%	+0.7	2年ぶりの増加

### 3. 地域別動向

#### (1) アジア（含中国）

##### ○総額

区分	輸出額		輸入額		輸出入額		差引額	
	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比
管内	★ 6兆8,611億円		4兆8,244億円		11兆6,856億円		2兆0,367億円	
	+12.4%	16.0%	+10.5%	13.0%	+11.6%	14.6%	+17.0%	
	3年ぶりの増加		2年ぶりの増加		2年ぶりの増加		2年連続の増加	
全国	★ 42兆9,252億円		36兆9,921億円		★ 79兆9,173億円		5兆9,332億円	
	+15.7%		+11.4%		+13.7%		+51.8%	

##### ○主な増減品目

概況品名			金額	伸率	寄与度	増減
輸出増加	(1)	自動車の部分品	★ 1兆0,628億円	+14.5%	+2.2	2年連続の増加
	(2)	科学光学機器	★ 1,819億円	+43.5%	+0.9	3年ぶりの増加
	(3)	電気回路等の機器	★ 3,111億円	+17.8%	+0.8	3年ぶりの増加
輸入増加	(1)	有機化合物	★ 1,389億円	+55.7%	+1.1	2年ぶりの増加
	(2)	液化天然ガス	1,803億円	+27.6%	+0.9	4年ぶりの増加
	(3)	絶縁電線及び絶縁ケーブル	★ 2,664億円	+15.5%	+0.8	2年ぶりの増加

#### (2) 中国

##### ○総額

区分	輸出額		輸入額		輸出入額		差引額	
	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比
管内	★ 2兆8,271億円		2兆1,863億円		★ 5兆0,134億円		★ 6,408億円	
	+19.7%	19.0%	+5.7%	11.9%	+13.2%	15.0%	+118.3%	
	3年ぶりの増加		2年ぶりの増加		2年ぶりの増加		2年連続の増加	
全国	★ 14兆8,914億円		18兆4,446億円		★ 33兆3,361億円		▲3兆5,532億円	
	+20.5%		+8.4%		+13.5%		▲23.7%	

##### ○主な増減品目

概況品名			金額	伸率	寄与度	増減
輸出増加	(1)	自動車の部分品	★ 6,489億円	+21.9%	+4.9	2年連続の増加
	(2)	科学光学機器	846億円	+72.3%	+1.5	2年連続の増加
輸出減少	(1)	自動車	564億円	▲22.9%	▲0.7	3年連続の減少
	(2)	科学光学機器	389億円	+27.9%	+0.4	5年ぶりの増加
輸入増加	(1)	有機化合物	510億円	+19.5%	+0.4	2年ぶりの増加
	(1)	医薬品	142億円	▲37.6%	▲0.4	2年連続の減少

### (3) アメリカ

#### ○総額

区分	輸出額		輸入額		輸出入額		差引額	
	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比
管内	5兆1,466億円		7,717億円		5兆9,182億円		4兆3,749億円	
	+5.8%	34.1%	+1.6%	9.6%	+5.3%	25.5%	+6.6%	斜線
	2年ぶりの増加		2年ぶりの増加		2年ぶりの増加		2年ぶりの増加	
全国	15兆1,110億円		8兆0,755億円		23兆1,865億円		7兆0,356億円	
	+6.8%	斜線	+10.3%	斜線	+8.0%	斜線	+3.1%	斜線

#### ○主な増減品目

	概況品名		金額		伸率	寄与度	増減
輸出	(1) 自動車		2兆2,019億円		+5.1%	+2.2	2年ぶりの増加
	(2) 自動車の部分品		★ 5,525億円		+14.1%	+1.4	2年連続の増加
	(1) 航空機類		2,859億円		▲9.8%	▲0.6	2年連続の減少
輸入	(1) 液化石油ガス		★ 562億円		+103.1%	+3.8	2年連続の増加
	(2) 石炭		148億円		12倍	+1.8	2年連続の増加
	(1) 航空機類		585億円		▲20.8%	▲2.0	2年連続の減少
	(2) 原動機		573億円		▲20.6%	▲2.0	3年ぶりの減少

### (4) EU

#### ○総額

区分	輸出額		輸入額		輸出入額		差引額	
	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比	伸率	全国比
管内	2兆5,244億円		★ 1兆1,565億円		3兆6,809億円		1兆3,679億円	
	+9.2%	29.2%	+4.3%	13.2%	+7.6%	21.1%	+13.8%	斜線
	2年ぶりの増加		2年ぶりの増加		2年ぶりの増加		5年連続の増加	
全国	8兆6,572億円		★ 8兆7,540億円		17兆4,112億円		▲968億円	
	+8.5%	斜線	+7.4%	斜線	+7.9%	斜線	▲43.0%	斜線

#### ○主な増減品目

	概況品名		金額		伸率	寄与度	増減
輸出	(1) 自動車		6,571億円		+6.5%	+1.7	5年連続の増加
	(2) 自動車の部分品		★ 4,108億円		+9.1%	+1.5	3年連続の増加
	(3) 二輪自動車類		949億円		+26.7%	+0.9	5年連続の増加
輸入	(1) 自動車		★ 5,193億円		+8.2%	+3.5	7年連続の増加
	(2) 有機化合物		309億円		+29.5%	+0.6	2年ぶりの増加
	(1) 航空機類		76億円		▲65.1%	▲1.3	2年連続の減少

# 平成29年分 管内における自動車等主要輸出入品目の貿易概況（速報）

注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による  
また、★印は全ての期をとおして過去最高

【「過去最高」については、いずれも1979年以降のデータを基礎として比較・算出しております】

## 1. 「自動車」の輸出

○当年分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
平成29年	管内	5兆4,975億円	+4.0%	30.0%	46.5%	+1.3	2年ぶりの増加
	全国	11兆8,256億円	+4.3%	15.1%	100.0%	+0.7	

○年別の推移

(単位: 台、億円)

年月	世 界				アジア		中国		アメリカ		E U		中 東	
	数 量	伸 率	金 額	伸 率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率
H20年	3,797,932	▲4.6%	70,689	▲10.1%	3,558	+5.7%	960	+31.8%	25,909	▲22.2%	8,672	▲27.5%	10,700	+20.3%
H21年	2,035,687	▲46.4%	34,144	▲51.7%	2,258	▲36.5%	670	▲30.2%	12,481	▲51.8%	4,917	▲43.3%	5,659	▲47.1%
H22年	2,551,426	+25.3%	43,664	+27.9%	3,686	+63.3%	★1,437	+114.5%	13,541	+8.5%	5,509	+12.0%	7,465	+31.9%
H23年	2,290,446	▲10.2%	36,586	▲16.2%	3,542	▲3.9%	1,132	▲21.3%	9,731	▲28.1%	4,792	▲13.0%	5,812	▲22.1%
H24年	2,586,190	+12.9%	44,852	+22.6%	3,837	+8.3%	864	▲23.6%	13,387	+37.6%	3,919	▲18.2%	8,877	+52.7%
H25年	2,468,412	▲4.6%	50,617	+12.9%	4,106	+7.0%	984	+13.9%	16,624	+24.2%	4,225	+7.8%	9,959	+12.2%
H26年	2,368,760	▲4.0%	53,443	+5.6%	4,535	+10.5%	1,137	+15.5%	18,281	+10.0%	5,707	+35.1%	10,905	+9.5%
H27年	2,332,628	▲1.5%	57,590	+7.8%	★5,006	+10.4%	825	▲27.4%	22,464	+22.9%	6,110	+7.1%	★11,617	+6.5%
H28年	2,307,587	▲1.1%	52,837	▲8.3%	4,597	▲8.2%	731	▲11.4%	20,953	▲6.7%	6,172	+1.0%	9,795	▲15.7%
H29年	2,394,447	+3.8%	54,975	+4.0%	4,959	+7.9%	564	▲22.9%	22,019	+5.1%	6,571	+6.5%	8,652	▲11.7%

## 2. 「自動車の部分品」の輸出

○当年分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
平成29年	管内	★ 2兆5,292億円	+15.1%	13.8%	64.9%	+2.0	3年連続の増加
	全国	★ 3兆8,967億円	+12.6%	5.0%	100.0%	+0.6	

○年別の推移

(単位: 千KG、億円)

年月	世 界				アジア				アメリカ		E U	
	数 量	伸 率	金 額	伸 率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率
H20年	1,362,602	▲5.6%	17,631	▲8.1%	6,507	▲1.9%	3,030	+3.4%	4,182	▲19.0%	3,249	▲5.2%
H21年	1,069,237	▲21.5%	13,503	▲23.4%	6,059	▲6.9%	3,399	+12.2%	2,710	▲35.2%	1,925	▲40.7%
H22年	1,394,290	+30.4%	17,285	+28.0%	7,887	+30.2%	4,307	+26.7%	3,327	+22.8%	2,664	+38.3%
H23年	1,394,336	+0.0%	17,051	▲1.4%	7,619	▲3.4%	4,438	+3.1%	3,441	+3.4%	2,834	+6.4%
H24年	1,532,503	+9.9%	19,058	+11.8%	8,055	+5.7%	4,312	▲2.9%	4,484	+30.3%	2,980	+5.2%
H25年	1,532,199	▲0.0%	21,666	+13.7%	9,614	+19.4%	5,528	+28.2%	4,822	+7.5%	3,176	+6.6%
H26年	1,467,182	▲4.2%	21,476	▲0.9%	9,302	▲3.3%	5,559	+0.6%	4,859	+0.8%	2,772	▲12.7%
H27年	1,419,533	▲3.2%	21,662	+0.9%	9,047	▲2.7%	5,037	▲9.4%	4,811	▲1.0%	3,428	+23.7%
H28年	1,503,074	+5.9%	21,974	+1.4%	9,280	+2.6%	5,325	+5.7%	4,843	+0.7%	3,766	+9.9%
H29年	★ 1,637,367	+8.9%	★25,292	+15.1%	★10,628	+14.5%	★6,489	+21.9%	★5,525	+14.1%	★4,108	+9.1%

### 3. 「原油及び粗油」の輸入

○当年分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
平成29年	管内	9,012億円	+15.7%	9.8%	12.6%	+1.5	3年ぶりの増加
	全国	7兆1,506億円	+29.3%	9.5%	100.0%	+2.5	

○年別の推移

(単位 : 千KL、億円、円/KL)

年月	世 界									
	数 量			金 額					单 価	
	数 量	伸 率	全国比	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	单 価	
H20年	28,585	▲3.7%	11.8%	19,446	+28.9%	19.3%	12.0%	+4.5	68,028	+33.8%
H21年	24,486	▲14.3%	11.5%	8,572	▲55.9%	14.1%	11.3%	▲10.8	35,007	▲48.5%
H22年	24,579	+0.4%	11.5%	10,804	+26.0%	15.2%	11.5%	+3.7	43,957	+25.6%
H23年	28,041	+14.1%	13.4%	15,442	+42.9%	18.0%	13.5%	+6.5	55,070	+25.3%
H24年	28,801	+2.7%	13.5%	16,534	+7.1%	18.4%	13.5%	+1.3	57,407	+4.2%
H25年	25,628	▲11.0%	12.1%	17,101	+3.4%	17.1%	12.0%	+0.6	66,728	+16.2%
H26年	28,352	+10.6%	14.2%	★19,492	+14.0%	17.8%	14.0%	+2.4	★ 68,751	+3.0%
H27年	29,074	+2.5%	14.9%	12,154	▲37.6%	12.1%	14.8%	▲6.7	41,801	▲39.2%
H28年	27,840	▲4.2%	14.3%	7,788	▲35.9%	9.4%	14.1%	▲4.3	27,976	▲33.1%
H29年	23,707	▲14.8%	12.7%	9,012	+15.7%	9.8%	12.6%	+1.5	38,012	+35.9%

### 4. 「液化天然ガス」の輸入

○当年分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
平成29年	管内	6,629億円	+19.0%	7.2%	16.9%	+1.3	3年ぶりの増加
	全国	3兆9,154億円	+19.3%	5.2%	100.0%	+1.0	

○年別の推移

(単位 : 千MT、億円、円/MT)

年月	世 界									
	数 量			金 額					单 価	
	数 量	伸 率	全国比	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	单 価	
H20年	13,960	+1.4%	20.2%	9,598	+40.5%	9.5%	20.6%	+2.9	68,755	+38.6%
H21年	13,396	▲4.0%	20.8%	5,958	▲37.9%	9.8%	21.1%	▲3.6	44,473	▲35.3%
H22年	14,235	+6.3%	20.3%	6,982	+17.2%	9.8%	20.1%	+1.7	49,048	+10.3%
H23年	16,131	+13.3%	20.5%	9,924	+42.1%	11.6%	20.7%	+4.1	61,521	+25.4%
H24年	★ 18,040	+11.8%	20.7%	12,783	+28.8%	14.2%	21.3%	+3.3	70,860	+15.2%
H25年	16,301	▲9.6%	18.6%	13,702	+7.2%	13.7%	19.4%	+1.0	84,057	+18.6%
H26年	15,736	▲3.5%	17.8%	★14,472	+5.6%	13.2%	18.4%	+0.8	★ 91,963	+9.4%
H27年	14,941	▲5.1%	17.6%	10,047	▲30.6%	10.0%	18.2%	▲4.1	67,244	▲26.9%
H28年	14,331	▲4.1%	17.2%	5,573	▲44.5%	6.7%	17.0%	▲4.4	38,885	▲42.2%
H29年	14,468	+1.0%	17.3%	6,629	+19.0%	7.2%	16.9%	+1.3	45,820	+17.8%

## 平成29年分 名古屋港貿易概況（速報）の要旨

平成29年分について、輸出は「自動車の部分品」、「原動機」、「金属加工機械」などが増加したことから、対前年比9.3%の増加となった。また、輸入は「原動機」などが減少したものの、「アルミニウム及び同合金」、「液化天然ガス」などが増加したことから、同8.6%の増加となった。

その結果、差引額は6兆8,759億円（同9.7%の増加）となった。

注) 本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による

また、★印は全ての期をとおして過去最高

【「過去最高」については、いずれも1979年以降のデータを基礎として比較・算出しております】

### 1. 総額

区分	輸出額			輸入額			輸出入額			差引額		
	伸率	管内比	全国比	伸率	管内比	全国比	伸率	管内比	全国比	伸率	管内比	全国比
名古屋港	★ 11兆7,406億円			4兆8,647億円			16兆6,053億円			★ 6兆8,759億円		
	+9.3%	64.1%	15.0%	+8.6%	53.1%	6.5%	+9.1%	60.4%	10.8%	+9.7%	/	/
	2年ぶりの増加			3年ぶりの増加			3年ぶりの増加			3年連続の増加		
管内	18兆3,173億円			9兆1,595億円			27兆4,767億円			9兆1,578億円		
全国	78兆2,897億円			75兆2,986億円			153兆5,883億円			2兆9,910億円		

注) 名古屋港における輸出額は、平成24年以降 6年連続 全国港別第1位（空港を含む）

注) 名古屋港における差引額は、平成10年以降 20年連続 全国港別第1位（空港を含む）

### 2. 主な増減品目

		概況品名	金額	伸率	寄与度	増減
輸出	(1)	自動車の部分品	★ 2兆1,505億円	+19.5%	+3.3	3年連続の増加
	(2)	原動機	5,180億円	+17.1%	+0.7	4年ぶりの増加
	(3)	金属加工機械	4,524億円	+15.7%	+0.6	3年ぶりの増加
輸入	(1)	アルミニウム及び同合金	2,673億円	+24.3%	+1.2	3年ぶりの増加
	(2)	液化天然ガス	3,355億円	+12.2%	+0.8	4年ぶりの増加
減少	(1)	原動機	870億円	▲26.7%	▲0.7	2年連続の減少

## ◇◇参考◇◇

### ★平成29年の為替レート（税関長公示レートの加重平均値）

1 ド ル =	112.33 円	前年同期 :	108.95 円	と比較して 3.1% の円安
1 ユーロ =	126.24 円	前年同期 :	120.73 円	と比較して 4.6% の円安

### ★寄与度とは・・・

個々の品目の実績が輸出（入）総額の増減に対してどれだけ影響したか（貢献度）を示す指標で次の計算式により算出しています。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{個々の品目の当月輸出（入）額} - \text{個々の品目の前年同月輸出（入）額}}{\text{前年同月の輸出（入）総額}} \times 100$$

### ★ 地理圏について・・・

統計国名符号表にて地理圏として区分されていない「アジア」、「中東」を構成する国は以下のとおりです。

#### ○アジア 【26カ国】

大韓民国、北朝鮮、中華人民共和国、台湾、モンゴル、香港、ベトナム、タイ、シンガポール、マレーシア、ブルネイ、フィリピン、インドネシア、カンボジア、ラオス、ミャンマー、インド、パキスタン、スリランカ、モルディブ、バングラデシュ、東ティモール、マカオ、アフガニスタン、ネパール、ブータン

#### ○中東 【14カ国】

イラン、イラク、バーレーン、サウジアラビア、クウェート、カタール、オマーン、イスラエル、ヨルダン、シリア、レバノン、アラブ首長国連邦、イエメン、ヨルダン川西岸及びガザ

### ★経済圏について・・・

統計資料に盛り込んでいる経済圏「EU」を構成する国は以下のとおりです。

#### ○EU(欧州連合) 【28カ国】

スウェーデン、デンマーク、英国、アイルランド、オランダ、ベルギー、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、ポルトガル、スペイン、イタリア、マルタ、フィンランド、ポーランド、オーストリア、ハンガリー、ギリシャ、キプロス、エストニア、ラトビア、リトアニア、クロアチア、スロベニア、チェコ、スロバキア、ルーマニア、ブルガリア

### ★名古屋税関と名古屋港について・・・

○名古屋税関は愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県を管轄しており、統計資料は、輸出入通関された貨物の蔵置場所を管轄する上記5県に所在する税関官署を基準に集計しています。

○本資料における名古屋港の数値は、輸出入された貨物の蔵置場所を管轄する次の税関官署を基準に集計しています。  
名古屋港の税関官署とは、名古屋税関本関（含岐阜政令派出所）、中部外郵出張所、稻永出張所、南部出張所、諏訪出張所（含長野政令派出所）、西部出張所をいいます。



拳銃・麻薬の  
密輸防止にご協力を！！

名古屋税関HP

<http://www.customs.go.jp/nagoya/>